

| | | | | | | | |
|---|--|-----|------|---------|---------|-------|----------------|
| 授業科目(ナンバリング) | 精神医学 B (DA220) | | | 担当教員 | 金澤 由佳 | | |
| 展開方法 | 講義 | 単位数 | 2 単位 | 開講年次・時期 | 2 年・後期 | 必修・選択 | 選択 |
| 授業のねらい | | | | | | | アクティブ・ラーニングの類型 |
| 『人間の尊重』を基本理念に社会福祉・精神保健福祉の援助者にとって必要な精神医学に関する基礎的な知識を修得することを目標とする。精神医学の対象である精神現象は、身体医学的な側面と異なる部分が多いことをまず理解し、精神医学の網羅する分野、その背景となる中枢神経系に関わる生物学的基礎及び心理社会的様相などを学修する。社会人として必要な幅広い教養的知識と専門的知識を共有し、実践することができるようにする。精神医学 B では、精神医学 A で学んだことを用いて精神疾患の治療、病院および地域精神医療、人権、司法精神医学などについて学ぶ。 | | | | | | | ①④⑤⑥⑨ |
| ホスピタリティを構成する能力 | 学生の授業における到達目標 | | | | 評価手段・方法 | 評価比率 | |
| 専門力 | 疾患の診断を類別できる。社会や集団に適応できるかを指摘できる。 | | | | 定期試験 | 60% | |
| 情報収集、分析力 | 心の病や心の悩みを説明できる。内因性か心因性かを関係づけることができる。 チーム医療を担う専門職として精神科専門知識を使用できる。 | | | | 授業態度 | 20% | |
| コミュニケーション力 | 疾患や障害に関する課題についてディスカッションをし意見を述べることができる。 | | | | 議論、発表 | 10% | |
| 協働・課題解決力 | | | | | | | |
| 多様性理解力 | 精神保健福祉士国家試験に対応できる力をつける。 | | | | 小テスト | 10% | |
| 出 席 | | | | | 受験要件 | | |
| 合 計 | | | | | 100% | | |
| 評価基準及び評価手段・方法の補足説明 | | | | | | | |
| 定期試験(60%) (教科書等持ち込み不可、詳細は授業中に指示するが、必要とされる基礎的知識や概念が理解できたかを確認)、小テスト(10%) (精神保健福祉士国家試験過去問を授業中に配布)、授業への取り組み(30%)によって評価する。授業終了時にリアクションペーパーを配布し意見を書いてもらい(出欠確認に使うこともある)、次回授業の冒頭に口頭によってフィードバックを行う。 | | | | | | | |
| 授業の概要 | | | | | | | |
| 教科書に則って系統的に講義を行う。症例(事例)検討やグループでの議論や発表、あるいは自主学習(PBL; Problem Based Learning)なども行う。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。 | | | | | | | |
| 教科書・参考書 | | | | | | | |
| 教科書:精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編「精神保健福祉士養成セミナー1 精神医学—精神疾患とその治療<第6版>」へるす出版、2017年 参考書:とくに指定しない。 指定図書:精神保健福祉士養成セミナー編集委員会編「精神保健福祉士養成セミナー1 精神医学—精神疾患とその治療<第6版>」へるす出版、2017年 | | | | | | | |
| 授業外における学修及び学生に期待すること | | | | | | | |
| 予習・復習を心がけ、授業に積極的に取り組んでほしい。精神医学 A を履修していることが望ましい。精神保健福祉士国家試験に対応できる力をつける。 | | | | | | | |

| 回 | テ ー マ | 授 業 の 内 容 | 予 習 ・ 復 習 |
|----|----------------|------------------------------------|--------------------------------|
| 1 | オリエンテーション | 授業の進め方について説明をする 前期（精神医学A）の復習をする | 予習：精神医学Aの復習 復習：配布資料を読む |
| 2 | 精神疾患の治療① | 身体療法について学ぶ | 予習：pp.187-205 復習：pp.187-205 |
| 3 | 精神疾患の治療② | 精神療法について学ぶ | 予習：pp.205-214 復習：pp.205-214 |
| 4 | 精神疾患の治療③ | 精神障害リハビリテーションについて学ぶ | 予習：pp.214-230 復習：pp.214-230 |
| 5 | 病院精神医療と地域精神医療① | 病院精神医療の現状と課題について学ぶ | 予習：pp.231-239 復習：pp.231-239 |
| 6 | 病院精神医療と地域精神医療② | 精神科病院におけるチーム医療と精神保健福祉士の役割 | 予習：pp.239-250 復習：pp.239-250 |
| 7 | 病院精神医療と地域精神医療③ | 精神科救急医療について学ぶ | 予習：pp.250-265 復習：pp.250-265 |
| 8 | 病院精神医療と地域精神医療④ | 地域精神医療の展開について学ぶ | 予習：pp.265-287 復習：pp.265-287 |
| 9 | 病院精神医療と地域精神医療⑤ | 精神医療と福祉の連携について学ぶ | 予習：pp.287-294 復習：pp.287-294 |
| 10 | 精神医療における人権擁護① | 精神科医療機関と患者の人権について学ぶ | 予習：pp.295-307 復習：pp.295-307 |
| 11 | 精神医療における人権擁護② | インフォームドコンセントとアドヒアランスについて学ぶ | 予習：pp.307-314 復習：pp.307-314 |
| 12 | 症例（事例）検討 | 精神医学的課題についてディスカッション及び発表する | 予習：テーマについて考える 復習：自分の意見をまとめる |
| 13 | 司法精神医学① | 司法精神医学総論について学ぶ | 予習：pp.315-318 復習：pp.315-318 |
| 14 | 司法精神医学② | 司法精神医療の実際について学ぶ | 予習：pp.318-322 復習：pp.318-322 |
| 15 | まとめ | 小テスト これまでの授業のまとめをする | 定期試験の準備 |
| 16 | 定期試験 | 教科書、配布資料の中から出題する | |